

臨床疫学ワークショップ運営委員会

「せっかく臨床医をしているんだから、精神科で臨床研究をしたい！でもどうしたらいいかわからない。。。」

そんな悩みを解決すべく、ワークショップを企画運営しています！

当団体に所属している若手精神科医は、基本的に臨床に携わっている、あるいは研究室に入って何か研究を立てようとしている、という人が多いかと思います。

臨床をしていれば日常の中で、院生の方は今までの経験の中から、臨床疑問がチラチラと浮かんでくるものですが、実際にはこれを研究の形に落とし込み、論文化するには、なかなかどうしていいものかわからないものです。

そんなイライラを少しでも解消すべく、臨床疫学ワークショップという企画を年に1度行い、いろんな知識の確認、実技、練習などによって研究技能をあげようというのが狙いです！テーマは毎年変わりますが、「統計入門」、「医療経済」、「RCTの批判的吟味」、「系統的レビューの批判的吟味」など、多岐にわたる内容を企画しています。毎年ビッグネームもお呼びします！

(2017年は今をときめく臨床研究の鬼 原正彦先生 2018年は精神科のエビデンスの第一人者 古川壽亮教授 臨床ビッグデータのドン 川上浩司教授をお呼びしています！)

この運営に携われれば・・・

- いちワークショップを立ち上げるためにどのような仕事が必要か理解できます
- 精神科に限らず、臨床研究、疫学の最先端の先生をお呼びし、コネクションを作ることができます。
- 参加者はJYPOのみに限っておらず、様々な精神科医の先生と仲良くなれます

会自体は日本語での開催ですし、それぞれの負担としても特に大きくない委員会です。日常業務をメインに回しながら、ちょっと研究でもしてみたいな、と思う人は、是非とも運営に携わり、興味のある分野のディスカッションや今後の会の運営についてご意見をください！共に楽しく会を盛り上げてくれるメンバーを募集しています！

文責: 安藝 森央(あき もりおう)

JYPO 臨床疫学ワークショップ運営委員長 / 公立豊岡病院 精神科

連絡先: morio.aki0630@gmail.com